

すくすくルームの絵本棚

逆瀬川あゆみ保育園 子育て支援すくすく 本郷 由香 2024.8.5

すくすくルームには、定番の人気絵本と季節の絵本を取り揃えています。ゆっくり見たいけれど遊びながらではなかなか…というお声を受け、月ごとにすくすくルームの絵本を紹介します。

8月の絵本



① 『はぐ』

佐々木マキ作・福音館書店

静かな海辺で出会う動物や人が“はぐ”をする。ただそれだけのお話ですが…なんだか心がほっこりあたたかくなります。最後の「あえてよかった」のセリフがまた心に響きます。素敵なセリフですね。

② 『あついあつい』

垂石眞子作・福音館書店

夏と言えばこの絵本！と言いたいくらい、個人的に大好きな絵本です。毎日のように口から出る「あつい」の言葉。絵本の中の動物達がまさに同じ姿…。でも、絵本では最後には涼しく！気持ちもスッキリします。

③ 『はなびドーン』

カズコ・G・ストーン作・童心社

夏の風物詩である花火。子どもと一緒に見たいけれど、大きな音が怖くて小さな子どもは楽しめない…そんな時にすすめるのが、この絵本です。配色が美しく、花火をみたような満足した気分になれますよ。

④ 『なつのいちにち』

はたこうしろう作・偕成社

夏がギュッと詰まった一冊です。大きい子向けの絵本ですが、絵を見るだけでも楽しめると思います。また、小さい頃に夏を満喫した大人の方にもおすすめです。きっと懐かしく思い出す場面があるのでは？と思います。

⑤ 『すいかくんがね…』

とよたかずひこ作・童心社

最近、すいか割りをする経験がありませんね。そんな時には、この絵本でお楽しみを♪もしかすると【すいかは丸い】という事を知るきっかけにも、なるかもしれません。とよたさんの優しい絵も人気です。

⑥ 『がたんごとんがたんごとんざぶんざぶん』

安西水丸作・福音館書店

赤ちゃん絵本で人気の『がたんごとんがたんごとん』の夏バージョンです。海辺を走る汽車に「のせてくださーい」と夏のお客さんが乗ってきます。単純なやり取りが楽しく、繰り返し楽しめる絵本です。